

平成25年6月
歌舞伎鑑賞教室

プログラム・歌舞伎読本付
※字幕表示がごさいます

河竹黙阿弥 作

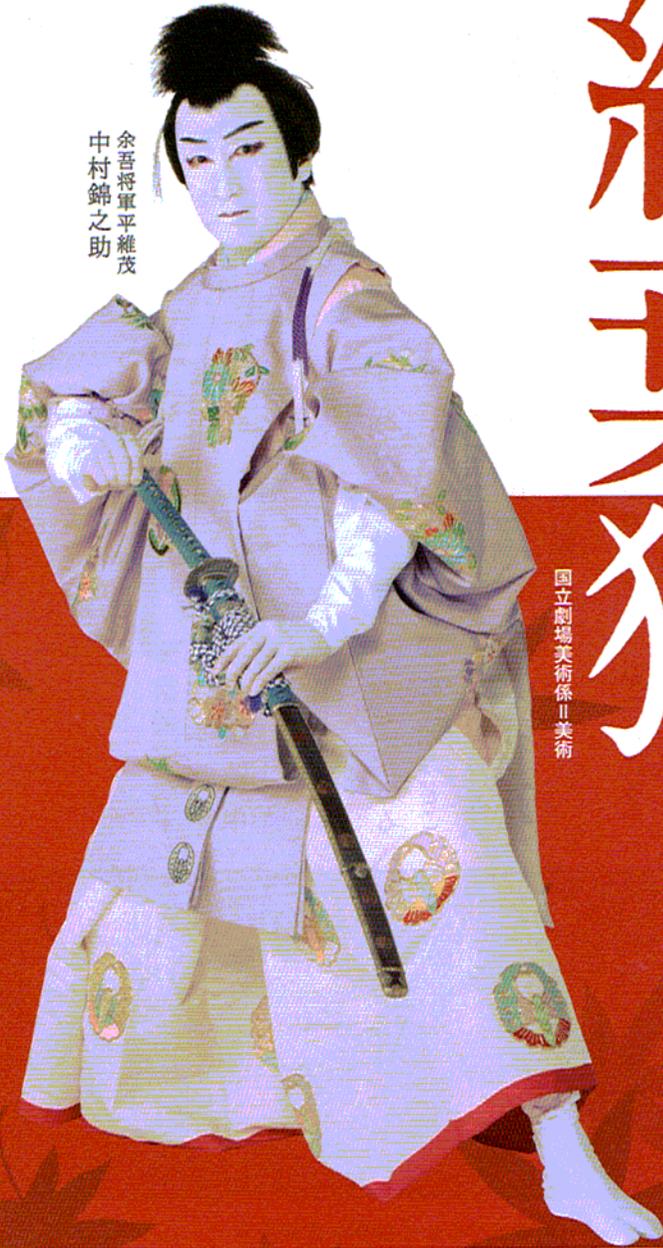
新歌舞伎
十八番の内



澤村宗之助 坂東新車 中村虎之介 中村隼人 市川高麗藏

紅葉狩

国立劇場美術係 美術



余吾將軍平維茂
中村錦之助



更科姫
奥八戸隠山の鬼女
中村扇雀

常磐津連中
竹本連中
長唄連中

更科姫
奥八戸隠山の鬼女
中村扇雀

解説 河竹登志夫 監修
「歌舞伎のみかた」
中村隼人
中村虎之介



6月2日[日]-24日[月]

11時開演・2時30分開演 14日・21日は2時30分のみ
《社会人のための歌舞伎鑑賞教室》14日[金]・21日[金]7時開演

【チケット予約開始】5月6日[月・祝]10時～

【ご観劇料】(障害者の方は2割引)
一般:1等席 3,800円 2等席 1,500円 学生:全席 1,300円

【電話】国立劇場チケットセンター(10時～6時)
0570(07)9900 <PHS・IP電話>03(3250)5000

【インターネット(一般券のみ)】
パソコン <http://ticket.ntj.jac.go.jp/>
スマートフォン <http://ticket.ntj.jac.go.jp/m>
※この公演は、インターネット予約の際、座席選択をご利用いただけます。

【窓口販売開始】5月7日[火]10時～(チケット売場10時～6時)
※窓口販売用に別枠でのお取り置きはごさいません。

平成25年6月 歌舞伎鑑賞教室

河竹熈阿弥II作

新歌舞伎
十八番の内

紅葉狩

国立劇場美術係II美術

もみじがり

常磐津連中
竹本連中
長唄連中

四百年の歴史を持つ歌舞伎の魅力をも、より多くの方々に気軽に楽しんでもいただけるよう、人気のある演目を充実した俳優陣でご覧いただきます。歌舞伎俳優がみどころなどを分かりやすく解説する「歌舞伎のみかた」も好評をいただいております。観劇の手引きになる豆知識を小冊子にまとめた歌舞伎読本やプログラムの無料配布もあり、歌舞伎を初めてご覧になる方にも最適な公演です。

歌舞伎のレパートリーの中には、室町時代に成立した芸能(能楽)から題材を得た作品が数多くあります。その代表作の一つ『紅葉狩』は、(能)の同名作品をアレンジした舞踊劇の大曲です。内容は、平安中期の武将・平維茂が信州戸隠山の鬼女を退治したという伝説を下敷きにしています。

戸隠山へ紅葉狩に来た維茂は、酒宴を開く更科姫の一行に呼び止められます。酒を勧められ、更科姫や侍女の美しい舞を見ているうちに、維茂は眠り込んでしまいます。やがて、山神が出現し、鬼女到来の危急を告げようと維茂を目覚めさせます。更科姫は鬼女の化身だったのです。鬼女が正体を顕して維茂に襲い掛かりますが、維茂は所持する名剣・小烏丸で応戦します。剣の威徳で

神通力を失った鬼女は、退治されるのでした。二本の扇を自由自在に使って舞う「二枚扇」を始めとする更科姫の華麗な舞と、その更科姫が正体を顕して繰り広げる維茂との激しい立廻りが、大きな見どころです。さらに、常磐津節・義太夫節(竹本)・長唄の三方掛けによる演奏が舞台効果を高め、歌舞伎ならではの華やかさと面白さを味わうことができます。また、気品と凛々しさを兼ね備えた維茂の演技や、山神の軽妙な踊りなど、舞台を盛り上げる工夫が作品の随所に盛り込まれており、初心者の方にも存分にお楽しみいただけることでしょう。扇雀が更科姫実ハ鬼女に、錦之助が維茂に、共に初役で挑みます。意欲に満ちた新鮮な舞台にご期待ください。

主な配役

更科姫実ハ 戸隠山の鬼女

中村扇雀

扇雀

市川高麗蔵

侍女野菊

中村隼人

坂東薪車

從者左源太

澤村宗之助

從者右源太

山神

中村虎之介

余吾將軍平維茂

中村錦之助

河竹熈志夫II監修

解説

「歌舞伎のみかた」

中村隼人
中村虎之介

6月2日[日]-24日[月] 11時・2時30分開演 14日・21日は2時30分のみ | 社会人のための歌舞伎鑑賞教室 14日[金]・21日[金] 7時開演

■ご観劇料 学生:全席1,300円 一般:1等席3,800円 2等席1,500円 「社会人のための歌舞伎鑑賞教室」も同額 ※観劇者の方は2割引です。詳細はチケットセンターまでお問い合わせください。 ※車椅子用スペースがございます。ご予約時にお問い合わせください。

■予約開始 5月6日[月・祝] 10時～

【電話】国立劇場チケットセンター(10時～6時)
0570(07)9900 <PHS-IP 電話>03(3230)3000

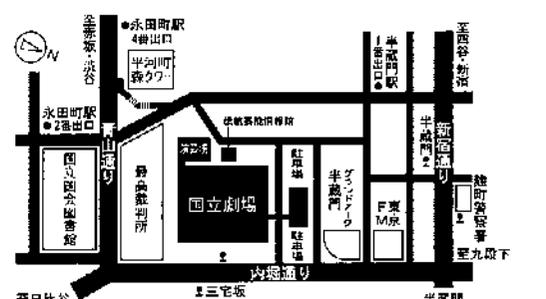
【インターネット(一般のみ)】
パソコン <http://ticket.ntj.jac.go.jp/> スマートフォン <http://ticket.ntj.jac.go.jp/m>
※詳細は上記ホームページをご覧ください。※この公演は、インターネット予約の概、座席選択をご利用いただけます。

●一般のみ取扱 チケットぴあ 0570(02)9999
e+(イープラス) パソコン <http://eplus.jp/> ケータイ <http://eplus.jp/ntj>

■窓口販売開始 5月7日[火] (チケット売場10時～6時) ※窓口販売用は別枠でのお取り置きはございません。

②	3	4	5	6	7	8	⑨	10	11	12	13	14	15	⑬	17	18	19	20	21	22	⑭	24	
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	
11:00	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
2:30	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
7:00	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

14日・21日の午後7時は「社会人のための歌舞伎鑑賞教室」となります。 ●=残席あり ▲=残り僅か ×=売切 (4月19日現在) 学校等の団体をお受けしています。ご了承ください。



国立劇場託児室
月・水・土・日に開設(有料・2日前までに要予約)0～12歳対象
ご予約 0120(27)2100(月曜～土曜7時～21時/日曜・祝日8時～17時30分)
お問い合わせ <http://www.national-theatre.or.jp/>